

# 桜宮中だより

令和2年2月3日  
大阪市立桜宮中学校  
2月号 No.24

## 油断大敵!! 2月10日・11日 大阪・私立高校入学試験

大阪府私学入学試験	2月10日(月)・11日(火)
公立特別入学者選抜出願	2月14日(金)・17日(月)
公立特別入学者選抜学力検査	2月20日(木)・21日(金)
公立一般入学者選抜出願	3月4日(水)～6日(金)
公立一般入学者選抜学力検査	3月11日(水)



私立高校入試まで1週間となりました。3年生は、いよいよ進路決定に向けたチャレンジが始まります。しっかりと準備はできていますか。

自分の持っている実力を十分に発揮できるように、睡眠時間の確保と栄養バランスの取れた食事を意識して体調管理に気を付けてください。また、気持ちに余裕を持って試験に臨むことが大切です。時間にゆとりを持って行動することを心がけてください。

1・2年生の皆さんも、学年の締めくくりとなる修了式まで残り50日です。勉強に部活動に、そして様々な行事に頑張ってきましたが、学年の集大成として、これまで取り組んできたことを振り返りながら、進級への準備を進めてください。

そこで皆さんに、鎌倉時代の末期、吉田兼好が書いた徒然草という本の中から、「木登り名人」の話を紹介します。

あるところに木登りの名人が住んでいたそうです。どんな高い木でもするすると登り、細い枝も這うようにして登っていき、枝を切ったりするというので都で評判でした。

ある日、この木登り名人の弟子の一人が名人の前で高い木に登り始めました。

下から見ていた人々は、ひやひやしながら見ています。高い木の上に登り、今にも折れそうな枝を這うように登っていきます。あんなところに足をかけたら枝が折れて、まっさかさまに落ちるのではないかと緊張して見ていました。でも、名人は何も言いません。人々は名人が何か注意をするとか、助言をするかと思っていましたが、何も言いません。

やがて弟子は高い木から降り始めました。そして、地面にもう少しでたどり着くその時に、初めて名人は口を開き「注意しろ」と叫びました。

この光景を見ていた人々は名人に「何で危険な高い所に登っている時に注意しないで、もう飛び降りても大丈夫な所で注意するのか」と聞きました。

するとその名人は、「誰でも高い所に登っている時は緊張もし、落ちないよう自分で注意しているものだ。でも、あと少しで降りることができると思った瞬間、最も油断するものだ」と言いました。

皆さんも、『人間はあと少しで終わりだと思った時に、最も油断して失敗するものだ』ということを人生の教訓にして欲しいと思います。特に3年生の人たちは、試験前、卒業前こそ、油断しないよう心を引き締めてください。

最後の瞬間までベストを尽くし、有終の美を飾ってください。

## 2月・桜宮中学校クリーン活動

2月2日(日)午前10時から学校の南側にある桜ノ宮東公園の清掃を行いました。毎回、多くの子どもたちと学校元気アップやPTA役員・実行委員の皆さん、先生方、青少年指導員の皆さんに参加していただいています。今年度の活動も、3月1日(日)の京橋駅周辺の清掃で最後となります。表彰式もありますので、多くの皆さんの参加をお待ちしています。



## 桜宮中学校・保護者アンケートの結果について（令和2年1月実施）

1月に実施しました保護者アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。貴重なご意見もいただき、今後の教育活動に活かしてまいりますので、これからも本校の教育活動にご理解、ご協力をよろしくお願ひいたします。

### 桜宮中学校 保護者アンケート(学校アンケート) 【全学年】 総数 237 人 (令和2年1月 実施) A.そう思う B.まあそう思う C.あまり思わない D.不十分だと思う

